

126.30

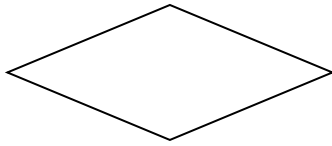
特許・実用新案図面の補正に係る手続  
補正書の作成例（特・実）

1. 図面の補正は、次に掲げる単位で補正する。
  - (1) 図面の全図
  - (2) 「【図○】」（図単位）
2. 図面に係る手続補正書の作成例
  - (1) 図面を全図補正する手続補正書の作成例 P 3
  - (2) 図面を図単位で補正する手続補正書の作成例
    - ア. 図面「【図○】」を補正する場合 P 3～4
    - イ. 新たな図を追加する場合 P 4～5
    - ウ. 図面の最終図を削除する場合 P 6

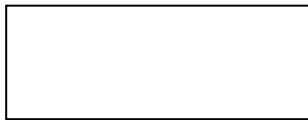
願書に添付した図面（補正前の例）

【書類名】 図面

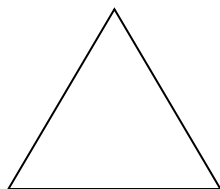
【図1】



【図2】



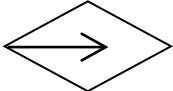
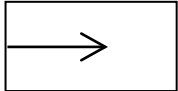
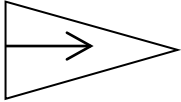
【図3】



## 2. 図面に係る手続補正書の作成例

### (1) 図面を全図補正する手続補正書の作成例

【書類名】	手続補正書
(略)	
【手続補正1】	
【補正対象書類名】	図面
【補正対象項目名】	全図
【補正方法】	変更
【補正の内容】	
【書類名】	図面

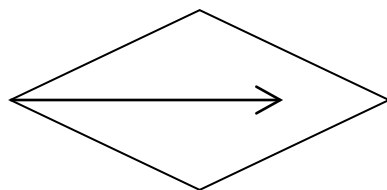
【図1】	
【図2】	
【図3】	

### (2) 図面を図単位で補正する手続補正書の作成例

ア. 図面「【図〇】」を補正する場合

【書類名】	手続補正書
(略)	
【手続補正1】	
【補正対象書類名】	図面
【補正対象項目名】	図1
【補正方法】	変更
【補正の内容】	

【図1】



イ. 新たな図を追加する場合

(最終図の後に新たな図を追加する方式で補正する。)

- a. 補正内容：図面「【図1】」から「【図3】」に新たな図「【図4】」を追加する補正

【書類名】 手続補正書

(略)

【手続補正1】

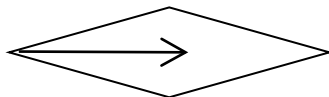
【補正対象書類名】 図面

【補正対象項目名】 図4

【補正方法】 追加

【補正の内容】

【図4】



b. 補正内容：図面「【図2】」、「【図3】」の間に新たな図を追加する補正（図面「【図3】」を追加する新たな図に変更し、もとの「【図3】」の図面を図面「【図4】」として追加する。）

【書類名】 手続補正書

(略)

【手続補正1】

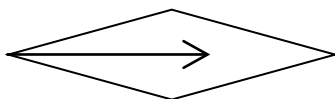
【補正対象書類名】 図面

【補正対象項目名】 図3

【補正方法】 変更

【補正の内容】

【図3】



【手続補正2】

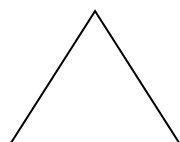
【補正対象書類名】 図面

【補正対象項目名】 図4

【補正方法】 追加

【補正の内容】

【図4】



(注) 上記以外の方法で図を増加する補正をするときは(1)で記載した図面を全図補正する方式で補正する。

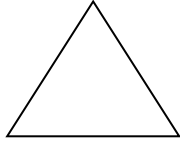
ウ. 図面の最終図を削除する場合（最終図面を削除する方式で補正する。）

- a. 補正内容：図面「【図1】」から「【図3】」の図のうちの「【図3】」を削除する補正

【書類名】	手続補正書
(略)	
【手続補正1】	
【補正対象書類名】	図面
【補正対象項目名】	図3
【補正方法】	削除

- b. 補正内容：図面「【図1】」から「【図3】」の図のうち「【図2】」を削除する補正（「【図2】」の図をもとの「【図3】」の図に変更し、「【図3】」を削除する。）

【書類名】	手続補正書
(略)	
【手続補正1】	
【補正対象書類名】	図面
【補正対象項目名】	図2
【補正方法】	変更
【補正の内容】	

【図2】	
【手続補正2】	
【補正対象書類名】	図面
【補正対象項目名】	図3
【補正方法】	削除

(注) 上記以外の方法で図を削除する補正をするときは(1)に記載した図面を全図補正する方式で補正する。

(改訂平成23・11)